

総目次

第1編 測量業務

第1章 測量業務積算基準

第1節 測量業務積算基準	1-1- 1
1-1 適用範囲	1-1- 1
1-2 実施計画	1-1- 1
1-3 測量業務費	1-1- 1
1-3-1 測量業務費の構成	1-1- 1
1-3-2 測量業務費構成費目の内容	1-1- 1
1-4 測量業務費の積算方式	1-1- 3
1-4-1 測量業務費	1-1- 3
1-4-2 変化率の積算	1-1- 12
1-4-3 技術管理費の積算	1-1- 13
1-5 近接して発注したい場合の積算	1-1- 15
1-6 測量上級主任技師について	1-1- 15

第2章 測量業務標準歩掛

第1節 基準点測量	1-2- 1
1-1 1級基準点測量	1-2- 1
1-1-1 新点5点	1-2- 1
1-2 2級基準点測量	1-2- 3
1-2-1 新点10点	1-2- 3
1-3 3級基準点測量	1-2- 5
1-3-1 新点20点	1-2- 5
1-4 4級基準点測量	1-2- 7
1-4-1 新点35点 永久標識設置なし	1-2- 7
1-5 基準点設置	1-2- 9
1-5-1 新点10点 地上埋設(普通)	1-2- 9
1-5-2 新点10点 地上埋設(上面舗装)	1-2- 11
1-5-3 新点10点 地下埋設	1-2- 13
1-5-4 新点10点 屋上埋設	1-2- 15
1-5-5 新点10点 コンクリート杭設置	1-2- 17
1-6 打合せ協議	1-2- 19
1-7 基準点測量変化率	1-2- 19
1-7-1 地域差による変化率	1-2- 19
第2節 水準測量	1-2- 20
2-1 水準測量	1-2- 20
2-1-1 1級水準測量観測	1-2- 20
2-1-2 2級水準測量観測	1-2- 22
2-1-3 3級水準測量観測	1-2- 24
2-1-4 4級水準測量観測	1-2- 26
2-2 水準点設置	1-2- 28
2-2-1 水準点設置(永久標識)	1-2- 28
2-2-2 水準点設置(永久標識以外)	1-2- 30
2-3 打合せ協議	1-2- 32

2-4	水準測量変化率	1-2-	32
2-4-1	地域差による変化率	1-2-	32
第3節	路線測量	1-2-	33
3-1	路線測量	1-2-	33
3-1-1	作業計画	1-2-	33
3-1-2	現地踏査	1-2-	33
3-1-3	伐採	1-2-	35
3-1-4	線形決定(条件点の観測)	1-2-	35
3-1-5	線形決定	1-2-	37
3-1-6	IP設置	1-2-	37
3-1-7	中心線測量	1-2-	39
3-1-8	仮BM設置測量	1-2-	39
3-1-9	縦断測量	1-2-	41
3-1-10	横断測量	1-2-	41
3-1-11	詳細測量(縦断測量)	1-2-	43
3-1-12	詳細測量(横断測量)	1-2-	43
3-1-13	用地幅杭設置測量	1-2-	45
3-1-14	打合せ協議	1-2-	45
3-2	路線測量変化率	1-2-	47
3-2-1	変化率適用表	1-2-	47
3-2-2	地形による変化率	1-2-	47
3-2-3	交通量による変化率	1-2-	47
3-2-4	曲線数による変化率	1-2-	48
3-2-5	測量幅, 測点間隔による変化率	1-2-	49
第4節	河川測量	1-2-	50
4-1	河川測量	1-2-	50
4-1-1	作業計画	1-2-	50
4-1-2	現地踏査	1-2-	52
4-1-3	距離標設置測量	1-2-	54
4-1-4	水準基標測量	1-2-	56
4-1-5	河川定期縦断測量 直接水準	1-2-	58
4-1-6	河川定期横断測量 直接水準(平地)	1-2-	60
4-1-7	河川定期横断測量 複写	1-2-	62
4-1-8	河川定期横断測量 直接水準(山地)	1-2-	64
4-1-9	河川定期横断測量 間接水準(山地)	1-2-	66
4-1-10	法線測量	1-2-	68
4-1-11	打合せ協議	1-2-	70
4-2	その他	1-2-	71
4-2-1	横断(平地)測量幅	1-2-	71
4-2-2	河川横断(山地)測量幅	1-2-	71
4-2-3	計算例	1-2-	71
第5節	深淺測量	1-2-	72
5-1	作業計画	1-2-	72
5-2	ダム・貯水池深淺測量	1-2-	74
5-2-1	ダム・貯水池深淺測量	1-2-	74
5-2-2	ダム・貯水池深淺測量の変化率	1-2-	76
5-3	河川深淺測量	1-2-	77
5-3-1	河川深淺測量	1-2-	77

5-3-2	河川深浅測量の変化率	1-2-79
5-4	海岸深浅測量	1-2-80
5-4-1	海岸深浅測量	1-2-80
5-4-2	海岸深浅測量の変化率	1-2-82
5-5	打合せ協議	1-2-83
第6節	用地測量	1-2-84
6-1	用地測量	1-2-84
6-1-1	作業計画	1-2-84
6-1-2	資料調査	1-2-86
6-1-3	境界確認	1-2-90
6-1-4	境界測量	1-2-92
6-1-5	境界点間測量	1-2-94
6-1-6	面積計算	1-2-94
6-1-7	用地実測図原図等の作成	1-2-96
6-1-8	打合せ協議	1-2-98
6-2	用地測量変化率	1-2-98
6-2-1	変化率適用表	1-2-98
6-2-2	地域による変化率	1-2-98
6-2-3	縮尺による変化率	1-2-98
6-3	公共用地境界確定協議	1-2-99
6-4	公共用地境界確定協議変化率	1-2-101
6-4-1	変化率適用表	1-2-101
6-4-2	地域による変化率	1-2-101
6-4-3	縮尺による変化率	1-2-101
第7節	空中写真測量	1-2-102
7-1	撮影の積算方式	1-2-102
7-1-1	撮影計画	1-2-102
7-1-2	運航	1-2-102
7-1-3	総運航時間	1-2-107
7-1-4	滞留	1-2-108
7-1-5	撮影費の算定	1-2-108
7-1-6	写真処理	1-2-108
7-1-7	標定図作成	1-2-108
7-1-8	旅費交通費	1-2-108
7-2	撮影	1-2-110
7-2-1	撮影(写真縮尺 1/4,000)	1-2-110
7-2-2	撮影(写真縮尺 1/8,000)	1-2-112
7-2-3	撮影(写真縮尺 1/12,500)	1-2-114
7-2-4	撮影(写真縮尺 1/12,500・広域)	1-2-116
7-2-5	打合せ協議	1-2-118
7-3	標定点及び空中三角測量	1-2-119
7-3-1	対空標識の設置(写真縮尺 1/4,000)	1-2-119
7-3-2	対空標識の設置(写真縮尺 1/8,000)	1-2-119
7-3-3	対空標識の設置(写真縮尺 1/12,500)	1-2-121
7-3-4	標定点測量	1-2-121
7-3-5	刺針	1-2-123
7-3-6	簡易水準測量	1-2-123
7-3-7	打合せ協議	1-2-125

7-3-8	標定点変化率	1-2-125
7-3-9	空中三角測量 (単コース調整)	1-2-127
7-3-10	空中三角測量 (ブロック調整)	1-2-127
7-4	数値図化	1-2-129
7-4-1	数値図化 レベル 500	1-2-129
7-4-2	数値図化 レベル 1,000	1-2-131
7-4-3	数値図化 レベル 2,500	1-2-133
7-4-4	既成図数値化 レベル 2,500	1-2-135
7-4-5	打合せ協議	1-2-137
7-4-6	図化変化率	1-2-137
第8節	現地測量	1-2-138
8-1	現地測量 (S = 1 / 500)	1-2-138
8-2	打合せ協議	1-2-140
8-3	現地測量変化率	1-2-140

第2編 地質調査業務

第1章 地質調査積算基準

第1節 地質調査積算基準	2-1-	1
1-1 適用範囲	2-1-	1
1-2 地質調査業務費	2-1-	1
1-2-1 地質調査業務費の構成	2-1-	1
1-2-2 地質調査業務費構成費目の内容	2-1-	1
1-3 地質調査業務費の積算方法	2-1-	4

第2章 地質調査市場単価

第1節 機械ボーリング（土質ボーリング・岩盤ボーリング）	2-2-	1
1-1 適用範囲	2-2-	1
1-1-1 市場単価が適用できる範囲	2-2-	1
1-2 編成人員	2-2-	1
1-3 市場単価の設定	2-2-	1
1-3-1 市場単価の構成と範囲	2-2-	1
1-3-2 市場単価の規格・仕様区分	2-2-	2
1-3-3 補正係数の設定	2-2-	3
1-3-4 直接調査費の算出	2-2-	3
1-4 適用に当たっての留意事項	2-2-	4
1-5 日当たり作業量	2-2-	5
第2節 サンプリング	2-2-	5
2-1 適用範囲	2-2-	5
2-1-1 市場単価が適用できる範囲	2-2-	5
2-2 編成人員	2-2-	6
2-3 市場単価の設定	2-2-	6
2-3-1 市場単価の構成と範囲	2-2-	6
2-3-2 市場単価の規格・仕様区分	2-2-	6
2-3-3 直接調査費の算出	2-2-	6
2-3-4 適用に当たっての留意事項	2-2-	6
2-4 日当たり作業量	2-2-	7
第3節 サウンディング及び原位置試験	2-2-	7
3-1 適用範囲	2-2-	7
3-1-1 市場単価が適用できる範囲	2-2-	7
3-2 編成人員	2-2-	7
3-3 市場単価の設定	2-2-	7
3-3-1 市場単価の構成と範囲	2-2-	7
3-3-2 市場単価の規格・仕様区分	2-2-	8
3-3-3 補正係数の設定	2-2-	8
3-3-4 直接調査費の算出	2-2-	8
3-4 適用に当たっての留意事項	2-2-	8
3-5 日当たり作業量	2-2-	9
第4節 現場内小運搬	2-2-	9
4-1 適用範囲	2-2-	10
4-1-1 市場単価が適用できる範囲	2-2-	10
4-2 編成人員	2-2-	10
4-3 市場単価の設定	2-2-	10

4-3-1	市場単価の構成と範囲	2-2-10
4-3-2	市場単価の規格・仕様区分	2-2-10
4-3-3	補正係数の設定	2-2-11
4-3-4	間接調査費の算出	2-2-11
4-4	適用に当たっての留意事項	2-2-11
4-5	日当たり作業量	2-2-12
第5節	足場仮設	2-2-12
5-1	適用範囲	2-2-12
5-1-1	市場単価が適用できる範囲	2-2-12
5-2	編成人員	2-2-12
5-3	市場単価の設定	2-2-13
5-3-1	市場単価の構成と範囲	2-2-13
5-3-2	市場単価の規格・仕様区分	2-2-13
5-3-3	補正係数の設定	2-2-13
5-3-4	間接調査費の算出	2-2-13
5-4	適用に当たっての留意事項	2-2-14
5-5	日当たり作業量	2-2-14
第6節	その他間接調査費	2-2-14
6-1	適用範囲	2-2-14
6-1-1	市場単価が適用できる範囲	2-2-14
6-2	編成人員	2-2-14
6-3	市場単価の設定	2-2-15
6-3-1	市場単価の構成と範囲	2-2-15
6-3-2	市場単価の規格・仕様区分	2-2-15
6-3-3	補正係数の設定	2-2-15
6-3-4	間接調査費の算出	2-2-15
6-4	適用に当たっての留意事項	2-2-15
6-5	日当たり作業量	2-2-16
第7節	解析等調査業務	2-2-16
7-1	適用範囲	2-2-16
7-1-1	単価が適用できる範囲	2-2-16
7-2	単価の設定	2-2-16
7-2-1	単価の構成と範囲	2-2-16
7-2-2	単価の規格・仕様区分	2-2-17
7-2-3	補正係数の設定表	2-2-18
7-3	直接業務費の算出及び直接調査費の算出	2-2-18
7-4	適用に当たっての留意事項	2-2-18
第8節	電子成果品作成費	2-2-19
8-1	電子成果品作成費	2-2-19
8-2	施工管理費	2-2-19

第3章 地質調査標準歩掛

第1節	弾性波探査業務	2-3-1
1-1	適用範囲	2-3-1
1-2	業務区分	2-3-1
1-3	地域・地形区分	2-3-1
1-4	解析等調査業務費及び直接調査費	2-3-1
1-4-1	発破法及びスタッキング法標準歩掛（受振点間隔5m）	2-3-1

1-4-2	機械経費及び材料費	2-3-	2
1-5	間接調査費	2-3-	3
1-5-1	準備費	2-3-	3
1-6	打合せ協議	2-3-	4
1-7	電子成果品作成費	2-3-	4
第2節	軟弱地盤技術解析	2-3-	5
2-1	軟弱地盤技術解析積算基準	2-3-	5
2-1-1	適用範囲	2-3-	5
2-1-2	軟弱地盤解析を実施する条件となる構造物	2-3-	5
2-1-3	業務のフロー	2-3-	5
2-1-4	業務内容	2-3-	5
2-2	軟弱地盤技術解析業務	2-3-	7
2-2-1	標準歩掛	2-3-	7
2-2-2	打合せ協議	2-3-	8
第3節	地すべり調査	2-3-	9
3-1	適用範囲と作業内容	2-3-	9
3-2	計画準備	2-3-	11
3-3	移動変形調査	2-3-	12
3-3-1	伸縮計による調査	2-3-	12
3-3-2	傾斜計による調査	2-3-	13
3-3-3	パイプ式歪計による調査	2-3-	14
3-3-4	挿入式孔内傾斜計	2-3-	15
3-4	解析	2-3-	16
3-4-1	地盤特性検討	2-3-	16
3-4-2	機構解析	2-3-	16
3-4-3	安定解析	2-3-	16
3-4-4	対策工法選定	2-3-	17
3-5	報告書作成	2-3-	17
3-6	打合せ協議	2-3-	17
3-7	電子成果品作成費	2-3-	18

第3編 設計業務

第1章 設計業務等積算基準

第1節 設計業務等積算基準	3-1-	1
1-1 適用範囲	3-1-	1
1-2 業務委託料	3-1-	1
1-3 業務委託料の積算	3-1-	2
1-4 設計変更の積算	3-1-	3
第2節 設計留意書の作成	3-1-	4
第3節 電子成果品作成費	3-1-	4
3-1 電子成果品作成費	3-1-	4

第2章 設計業務等標準歩掛

第1節 道路設計標準歩掛	3-2-	1
1-1 道路概略設計	3-2-	1
1-1-1 道路概略設計(A)	3-2-	1
1-1-2 道路概略設計(B)	3-2-	1
1-1-3 標準歩掛の補正	3-2-	2
1-2 道路予備設計	3-2-	3
1-2-1 道路予備設計(A)	3-2-	3
1-2-2 道路予備修正設計(A)	3-2-	3
1-2-3 道路予備設計(B)	3-2-	4
1-2-4 道路予備修正設計(B)	3-2-	5
1-2-5 標準歩掛の補正(予備A, B, 修正設計A, B)	3-2-	6
1-3 道路詳細設計	3-2-	7
1-3-1 道路詳細設計(A) 予備設計あり	3-2-	7
1-3-2 道路詳細設計(B) 予備設計なし	3-2-	7
1-3-3 標準歩掛の補正	3-2-	8
1-4 補正の適用	3-2-	9
第2節 交差点設計	3-2-	10
2-1 平面交差点設計	3-2-	10
2-1-1 予備設計	3-2-	10
2-1-2 詳細設計(予備設計あり)	3-2-	11
2-1-3 詳細設計(予備設計なし)	3-2-	12
2-2 ダイヤモンド型IC設計	3-2-	13
2-2-1 予備設計	3-2-	13
2-2-2 詳細設計(予備設計あり)	3-2-	14
2-2-3 標準歩掛の補正	3-2-	14
第3節 道路休憩施設設計	3-2-	15
3-1 予備設計	3-2-	15
3-1-1 サービスエリア予備設計	3-2-	15
3-1-2 パーキングエリア予備設計	3-2-	15
3-2 詳細設計	3-2-	16
3-2-1 サービスエリア詳細設計(予備設計あり)	3-2-	16
3-2-2 サービスエリア詳細設計(予備設計なし)	3-2-	16
3-2-3 パーキングエリア詳細設計(予備設計あり)	3-2-	17
3-2-4 パーキングエリア詳細設計(予備設計なし)	3-2-	18
3-2-5 標準歩掛の補正(地形)	3-2-	18

第4節 歩道詳細設計	3-2- 19
4-1 適用範囲	3-2- 19
4-2 作業区分	3-2- 19
4-3 標準歩掛	3-2- 20
4-4 設計協議	3-2- 20
4-5 電子計算機使用料	3-2- 20
第5節 道路設計関係その他設計等	3-2- 21
5-1 取付道路・大型用排水路詳細設計	3-2- 21
5-2 座標計算	3-2- 21
第6節 一般構造物設計	3-2- 22
6-1 門型ラーメン・箱型函渠	3-2- 22
6-1-1 予備設計	3-2- 22
6-1-2 詳細設計	3-2- 23
6-1-3 プレキャストボックスウイングの取り付け設計	3-2- 27
6-1-4 プレキャストボックス割付一般図の作成	3-2- 28
6-2 擁壁・補強土	3-2- 30
6-2-1 予備設計	3-2- 30
6-2-2 逆T式擁壁, 重力式擁壁詳細設計	3-2- 31
6-2-3 モタレ式, 井桁, 大型ブロック積擁壁詳細設計	3-2- 34
6-2-4 補強土詳細設計[テールアルメ, 多数アンカー式擁壁等]	3-2- 36
6-2-5 U型擁壁詳細設計	3-2- 37
6-2-6 プレキャストL型擁壁の割付一般図	3-2- 39
6-3 法面工	3-2- 40
6-3-1 予備設計	3-2- 40
6-3-2 詳細設計	3-2- 41
6-4 落石防護柵	3-2- 43
6-4-1 詳細設計	3-2- 43
6-5 雪崩予防施設	3-2- 45
6-5-1 詳細設計	3-2- 45
6-6 一般構造物基礎工	3-2- 48
6-6-1 詳細設計	3-2- 48
6-6-2 標準歩掛の補正	3-2- 49
6-6-3 構造物単位および類似構造物の考え方	3-2- 50
第7節 橋梁設計	3-2- 52
7-1 橋梁予備設計	3-2- 52
7-2 橋梁詳細設計	3-2- 56
7-2-1 コンクリート上部工	3-2- 60
7-2-2 鋼橋上部工	3-2- 67
7-2-3 標準歩掛の補正(橋梁上部工)	3-2- 73
7-2-4 橋台工	3-2- 75
7-2-5 橋脚工	3-2- 78
7-2-6 標準歩掛の補正(橋梁下部工)	3-2- 80
7-2-7 橋台基礎工	3-2- 81
7-2-8 橋脚基礎工	3-2- 83
7-2-9 標準歩掛の補正(基礎工)	3-2- 85
7-2-10 類似構造物の考え方	3-2- 86
7-2-11 架設計画(1工法)	3-2- 88
7-3 横断歩道橋詳細設計	3-2- 90

第8節 地下横断歩道等設計	3-2-91
8-1 地下横断歩道等設計	3-2-91
8-1-1 適用範囲	3-2-91
8-1-2 業務内容	3-2-91
8-1-3 標準歩掛	3-2-93
8-1-4 標準歩掛の補正	3-2-94
8-1-5 設計協議	3-2-94
第9節 トンネル設計	3-2-95
9-1 山岳トンネル詳細設計	3-2-95
9-1-1 適用範囲	3-2-95
9-1-2 作業区分	3-2-95
9-1-3 標準歩掛	3-2-96
9-1-4 標準歩掛の補正	3-2-99
9-1-5 電子計算機使用料	3-2-99
9-1-6 設計協議	3-2-100
9-1-7 標準歩掛の留意事項	3-2-100
第10節 共同溝設計	3-2-101
10-1 共同溝予備設計	3-2-101
10-2 共同溝詳細設計[開削工法]	3-2-102
10-2-1 標準歩掛	3-2-102
10-3 シールド共同溝詳細設計	3-2-107
10-3-1 標準歩掛(予備設計あり)	3-2-107
10-3-2 立坑設計(予備設計あり)	3-2-107
10-3-3 電子計算機使用料	3-2-107
第11節 電線共同溝(C・C・B o x)設計	3-2-108
11-1 電線共同溝(C・C・B o x)予備設計	3-2-108
11-1-1 標準歩掛	3-2-108
11-1-2 打合せ協議	3-2-108
11-1-3 標準歩掛の補正	3-2-109
11-2 電線共同溝(C・C・B o x)詳細設計	3-2-110
11-2-1 標準歩掛	3-2-110
11-2-2 打合せ協議	3-2-111
11-2-3 標準歩掛の補正	3-2-111
第12節 仮設構造物詳細設計	3-2-114
12-1 土留工	3-2-114
12-1-1 詳細設計	3-2-114
12-1-2 標準歩掛の補正(土留工)	3-2-116
12-2 仮橋, 仮栈橋	3-2-118
12-2-1 詳細設計	3-2-118
12-2-2 標準歩掛の補正(仮橋, 仮栈橋)	3-2-120
12-3 類似構造物の考え方	3-2-121
第13節 河川構造物設計	3-2-123
13-1 樋門設計	3-2-123
13-1-1 適用範囲及び留意事項	3-2-123
13-1-2 樋門予備設計	3-2-123
13-1-3 樋門詳細設計	3-2-125
13-1-4 標準歩掛の補正	3-2-129
13-1-5 設計協議	3-2-129

13-2	河川排水機場設計	3-2-130
13-2-1	適用範囲及び定義	3-2-130
13-2-2	標準歩掛の補正方法	3-2-130
13-2-3	予備設計歩掛	3-2-130
13-2-4	詳細設計歩掛	3-2-131
13-3	護岸設計	3-2-132
13-3-1	護岸設計適用範囲	3-2-132
13-3-2	護岸詳細設計	3-2-132
13-3-3	標準護岸詳細設計	3-2-133
13-3-4	設計協議	3-2-134
13-3-5	歩掛の補正	3-2-135
第14節	砂防施設設計	3-2-136
14-1	砂防えん堤設計	3-2-136
14-1-1	砂防えん堤予備設計	3-2-136
14-1-2	砂防えん堤詳細設計	3-2-137
14-2	流木対策工	3-2-139
14-2-1	流木対策調査	3-2-139
14-2-2	流木対策施設設計画	3-2-140
14-2-3	流木対策工予備設計	3-2-141
14-2-4	流木対策工詳細設計	3-2-142
14-3	流路工の設計	3-2-143
14-3-1	流路工詳細設計	3-2-143

第4編 調査、計画業務

第1章 調査、計画業務

第1節 道路環境調査	4-1-	1
1-1 道路環境調査業務等積算基準	4-1-	1
1-1-1 適用範囲	4-1-	1
1-1-2 業務等の費用等	4-1-	1
1-2 打合せ	4-1-	1
1-3 大気質	4-1-	2
1-4 騒音及び振動	4-1-	5
1-5 報告書作成	4-1-	10
第2節 洪水痕跡調査業務	4-1-	11
2-1 適用範囲	4-1-	11
2-2 業務費の構成	4-1-	11
2-3 業務費構成費目の内容	4-1-	11
2-4 業務費の積算方式	4-1-	12
2-5 業務内容	4-1-	12
2-6 標準歩掛	4-1-	14
2-7 標準歩掛の変化率	4-1-	15
第3節 河川水辺環境調査（河川空間利用実態調査）	4-1-	16
3-1 河川水辺環境調査（河川空間利用実態調査）業務積算基準	4-1-	16
3-1-1 適用	4-1-	16
3-1-2 河川水辺環境調査（河川空間利用実態調査）業務委託料の積算及び構成	4-1-	16
3-1-3 業務の構成	4-1-	16
3-1-4 歩掛使用上の留意点	4-1-	17
3-2 河川水辺環境調査（河川空間利用実態調査）業務標準歩掛	4-1-	17